

力を合わせ本番へ

希望郷いわて国体・大会式典演技練習会

希望郷いわて国体・希望郷いわて大会式典演技練習会は9日、北上陸上競技場で行われました。当日は、県内の体操クラブなどに所属する小学生から大人まで201人が参加。パートごとの演技のほか、参加者全員での演技を確認しました。今回は、開会式への参加団体が集まって練習する初めての機会。初めは連携に戸惑う人もいましたが、練習が終わった後は多くの人が充実した表情を見せていました。参加者は今後も練習を重ね、10月の開会式本番を目指します。

者 全体練習で体を大きく使い演技する参加者



者 桜並木の入り口でテープカットを行う出席者

華やかに開幕

北上展勝地さくらまつり開催式

北上展勝地さくらまつり開催式は10日、展勝地桜並木入口で行われました。式には高橋敏彦市長など関係者が出席。北上観光コンベンション協会の八重樫守民会長がまつりの開会を宣言し、出席者でテープカットを行いました。その後、川岸保育園、立花保育園の園児が歌とわんこダンスを披露し、開会に花を添えました。同まつりは5月5日まで開催され、期間中は観光馬車や観光遊覧船、鬼剣舞公演などさまざまなイベントが行われます。

交通と地域の安全を

「春の全国交通安全運動」ほか広報啓発活動

「春の全国交通安全運動」と「春の地域安全運動」に伴う広報啓発活動は6日、相去パーキングで行われました。同活動は、両運動期間に合わせ、交通安全意識と防犯意識の高揚を図ることを目的に毎年実施されています。開始式では、高橋敏彦市長が「交通事故防止には、車を運転する人の注意が大切。多くの人に呼びかけたい」とあいさつ。開始式終了後は運転中のドライバーに黄色い羽根や防犯啓発品などの配布が行われ、交通安全と防犯を呼びかけました。

者 ドライバーに交通安全と防犯の啓発品を渡す高橋市長



者 たくさんの種類からお気に入りの花や木を選ぶ参加者

改めて自然に触れましょう

春の緑化まつり

春の緑化まつりは10日、憩いの森で開催されました。同まつりは、森林に親しむことなどを目的とし、(公社)岩手県緑化推進委員会北上支部が主催しています。木工体験コーナーや産直コーナーなどが設けられた会場には約500人が来場。午前と午後の2回行われた緑化木の無料配布では、多くの人が好みの花や木を手にとっていました。会場を訪れた後藤靖子さん(相去町)は「すてきなシャクナゲをもらった。家で育てたい」とうれしそうに話していました。

特別企画展を開催

塚本邦雄展オープニングセレモニー

特別企画展「塚本邦雄展—現代短歌の開拓者」オープニングセレモニーは3月19日、日本現代詩歌文学館で行われました。セレモニーでは、展示品を寄贈した、故塚本邦夫氏の長男で小説家の青史さんが「父がどんな人だったのかわかるようにまとめていただき感謝している」とあいさつ。その後、出席者によるテープカットが行われました。同企画展では、出品や寄稿などで同館の活動に協力してきた塚本氏の著書や蔵書などを6月5日まで展示しています。

企画展開催中の展示室。塚本氏自筆の原稿など約270点を展示しています



入選し、高橋市長から賞状を受け取る受賞者(左)

北上線の魅力を写真で

JR北上線フォトコンテスト表彰式

JR北上線フォトコンテスト表彰式は3月26日、西和賀町の「湯夢プラザ」で行われました。同コンテストは、JR北上線の利用者数向上につなげようとJR北上線利用促進協議会が開催。同線の魅力を表現した写真を募集した結果、昨年8月から11月の間に県内外から65点の応募がありました。式では、会長賞を受賞した廣瀬仁樹さん(盛岡市)の作品のほか、副会長賞2点、入選5点が表彰されました。受賞作品は4月23日(土)から5月8日(日)の間、北上駅で展示されます。

惜しまれながら放送を終了

北上さくら咲ラジオ最終回

ラジオ番組「北上さくら咲ラジオ」は3月29日、さくらホールスタジオから最終回の放送を行いました。同番組は、24年4月から毎週月曜日に同スタジオで公開生放送を行ってきました。最後の放送にはたくさんの市民が訪れ、放送終了を惜しんでいました。パーソナリティーの最後のあいさつでは感極まり涙ぐむ人も。放送後には関係者に花束が贈られ、半田守見支局長が「無事に放送を終えることができました」と集まった皆さんに感謝を述べると大きな拍手が送られました。

放送終了後に、集まった人たちにあいさつする関係者



遊歩道を歩きながら、ザゼンソウを眺める来場者

春の訪れを感じて

ざぜん草まつり

ざぜん草まつりは3月19日、ざぜん草の里周辺で行われました。同まつりは、ザゼンソウの開花時期に合わせ、藤根自治振興会が開催しています。当日はひつつみ汁が振る舞われたほか、北藤根鬼剣舞による舞の披露や岩手大学農学部附属寒冷バイオフロンティア研究センターの伊藤菊一教授による講演などが行われました。今年は暖かく、例年より早めに咲き始めたザゼンソウ。地面に力強く咲く姿に、来場者は春の訪れを感じていました。